

月刊

地球が与えてくれた贈り物を大切にリサイクル社会の実現をめざしたい

# リサイクルデザイン

No.131 2005. 8

<http://www.recycledesign.or.jp>  
Eメールmail@recycledesign.or.jp

## 特集 リサイクル・ミステリーツアー 同行記



- 教えて聞かせて 保護者だってリサイクルのことが知りたいのです ----- P3
- リサイクルデザイナー ----- P6
- エコ・スポット ----- P7
- エコクッキング・第11回リサイクルデザインフォーラム ----- P8

## リサイクル・ミステリーツアー

### 分別の行き先を求めて

戸塚区では、6月から11月までの間に全9回のリサイクル・ミステリーツアーを企画しました。資源となるもののリサイクルの仕組みを知れば、家庭での分別にもいっそう熱が入るはず、と、区が参加者を募ったところ予想を上回る人気で、担当者も嬉しい悲鳴を上げたそうです。7月5日の前期第2回ツアーに同行してみました。

ツアーの一日・タイムスケジュール

戸塚消防署前集合

出発

横浜市資源リサイクル事業協同組合 【古紙と古布の集積の様子を見学】

リサイクルポート山ノ内に到着

【10分別15品目の分別説明会】

昼食休憩

昭和電工株式会社に到着

【プラスチック製容器包装のリサイクル説明会・リサイクル工場見学】

出発

戸塚消防署に到着、解散

16:00

今後のツアー開催予定

後期/9月12日(月) 10月13日(木) 11月9日(水)

申込み期間/8月8日~9月2日(当日消印有効)

※前期はすでに終了、夏休み期間の親子ツアーの申込みは締め切られました。

※申込み、お問い合わせは

戸塚区役所地域振興課(TEL 866-8411)まで。

※全回同じスケジュールです。

出発

15:35

JFEアーバンリサイクル株式会社に到着

【家電4品目(エアコン、テレビ、冷蔵庫、洗濯機)のリサイクル説明会・リサイクル工場見学】

14:40

目指すはリサイクル  
ポート山ノ内、  
遠足気分で出発進行!

9時20分。ちょっと早めに着いたかなと思いきや、すでにおおかたの席が埋まった様子のバス。行事参加者普通障害保険料50円を払って乗り込むと、お隣さんとの和やかなおしゃべりで出発の時を待つみなさんの姿がありました。34名の戸塚区民の方々と、市の担当者おふたりと共にリサイクルについて学ぶ一日の始まりです。まずは当組合が運営するリサイクルポート山ノ内へ。

うずたかく積まれた古紙と  
古布のブロックに「ほおー！」

リサイクルポート山ノ内には、輸出入に梱包された古紙と古布の大きなブロックが山のように積み上げられており、誰もが驚きの声を上げます。工場長の説明を、熱心にメモを取りながら聞く人も。「こういう出し方は避けてほしいんです」と手にしたのは、シュレッダーにかけられた細切れの紙が詰まったビニール袋。これを破って中身を出す作業がたいへんだと言います。「分別一覧表をしっかりと読みよく考えて出してください。『その他の紙』は、なるべくビニール袋でなく紙袋に入れてください」……「へえ、そうなんだ」とみなさん感心しきり。

続いて事務所に移り、10分別15品目の分別説明会です。ふだん出前講師として小中学校などで熱弁をふるっているリサイクルデザイン事務局の説明にも、みなさん大きくうなずきながら聞き入っていました。実際に、ごみや資源となるもののサンプルをその場で分別

してみる「分別体験コーナー」にも20名が挑戦。ペットボトルのラベルとキャップはプラスチック製容器包装(※以下プラ)に分けること、紙マークがあっても古紙に出せない物があることなどが指摘されました。「ややこしいなあ、なんでそんなことになっちゃうんだい?」と男性参加者。「とにかく、古紙は種類ごとに別々の物に生まれ変わるので、きちんと分けないと有効に利用できなくなってしまうんですよ。みなさんの協力で、高品質の資源物をヨコハマブランドとして広く知ってもらいましょうよ」というまとめの言葉には、先の男性も納得の表情でした。

プラスチックがアンモニアに?!

持参したお弁当を食べたあと、川崎市の臨海工業地帯にある昭和電工株式会社へ向かいました。ここでは、横浜市をはじめ関東近圏33市町村から運び込まれるプラをアンモニア原料化しています。初めに、化学処理の大まかな仕組みについてビデオを使った説明がありました。酸化、熱処理、液化、炭素と水素、などなど数十年まえに聞いた懐かしい響きの連続です。教室の壁がガラス張りになっていて、プラを圧縮したブロックを砕く破砕機の様子が間近に見下ろせます。続いてガス化プラント(アンモニアを製造する巨大な施設)も見学しました。ここでは、1日に195トンのプラから175トンのアンモニアを製造しています。このアンモニアはアクリル繊維やナイロン繊維、チッソ系肥料などに姿を変えて再び私たちの身の回りにもどってきます。

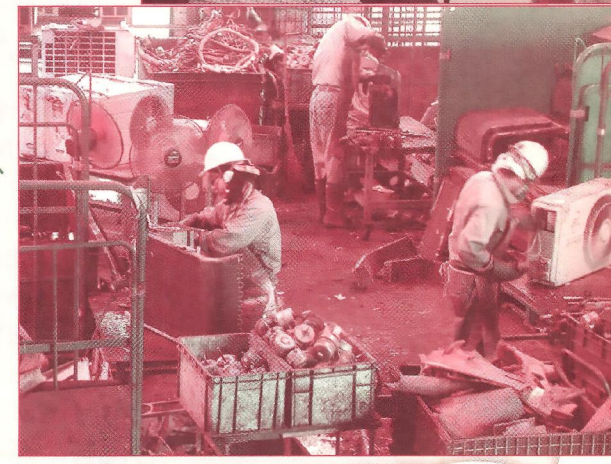
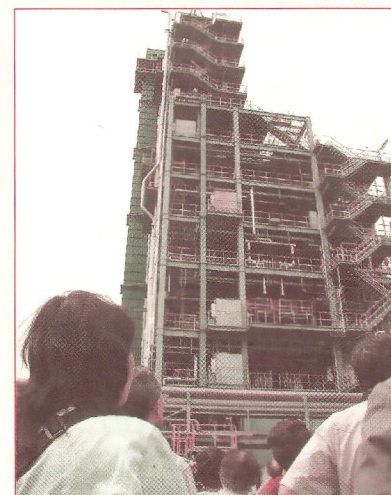
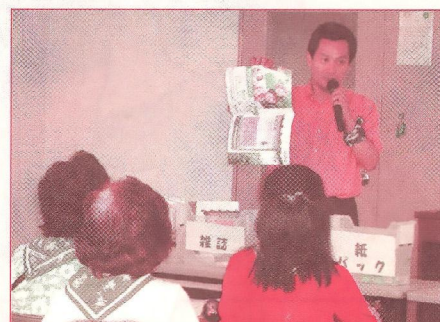
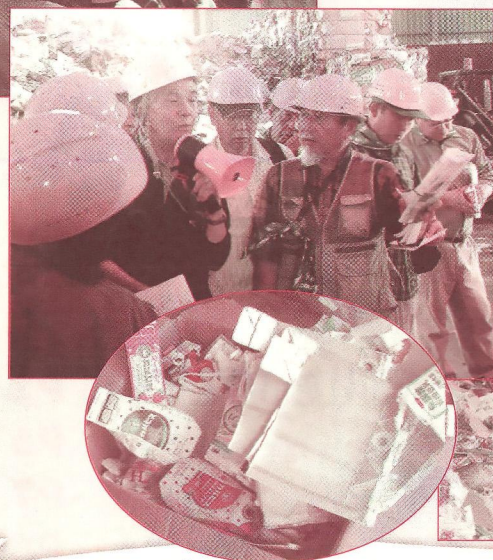
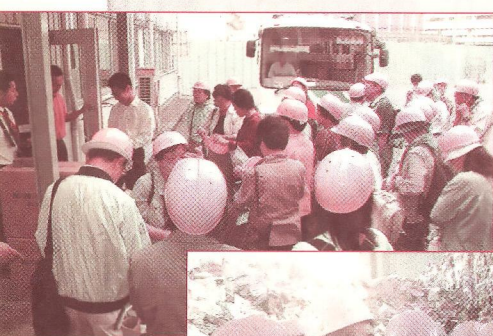
見学会担当者いわく「当社のプラスチック・ケミカル(化学的)リサイクルは、排気ガスを出さず、ムダ無く100%再資源化できる優秀なシステムです。みなさんはできるだけプラに異物を混入させず、また、

サッとすすいで出すことを守ってください。最終処分場の延命のためにご協力を」

化学処理と全く違って、家電品は手作業で分解

最後の目的地、JFEアーバンリサイクル株式会社まではバスで5分ほど。家電4品目のリサイクルに迫ります。ビデオを使った説明の後、分解工場を見下ろせるように造られた棟に移動し、作業する人たちの様子を見学しました。大型冷蔵庫やテレビを、手作業でいとも簡単に次々と分解する技に目を見張ります。もわっとホコリの煙りが立つのを見て、同伴した見学会担当者はこう説明しました。「家電品の基盤にほこりがたまると、そこから発火してしまう危険があるので、掃除はこまめにしてください。家電品が長もちしますから」

そんな説明に「いいこと教えてもらったわ」と喜ぶ面々。ほかに、「若い人たちが熱心に働いているのね」「もっと前からちゃんとこうやってリサイクルしてたら良かったのに」「日本はやっぱ豊かな国なのね。あんなにきれいな物が捨てられて、分解されているんだから」そんな声が聞こえてきました。「戸塚区民に、もっとリサイクルについて知ってほしい」そんな思いの表れのようなミステリーツアー。来年度もまたぜひやって!という区民の要望に、きっと来年も応えてくれることでしょう。





「お母さん！これ、古紙に出さなきゃダメだよ、もうっ」

学校でまじめにリサイクルに取り組んでいるお子さんから、そんなふうにし  
かれた方はいませんか？ そう、学校でごみと資源について学んだ子どもた  
ちは、大人より正確な知識を持っていたりするのです。そこで「親も、もっと  
きちんとリサイクルのイロハを知りたい」と、出前講師にお呼びがかりました。

## 基礎的な知識を オリジナルビデオで学習

まず初めに、講師からこの講座の要点についてひとこと。「今日のポイントはふたつです。ごみと資源物には分別が大切なのですが、その理由は何かを知ること。もうひとつは、リサイクルよりもリデュースとリユース、つまり（ごみの）発生抑制、と再使用が先んじるということを理解すること」

続いて、リサイクルデザインが制作したビデオ『未来を生み出すリサイクル』で基礎を学習。集団資源回収の様子、古紙問屋や製紙会社、市内の資源選別センター（缶、びん、ペットボトルを分ける施設）の内部、洗びん工場での工程などが写し出され、と



ころころで講師による補足説明がありました。輸出を待つ大きな梱包物が積まれた古布の選別・集積工場の場面で、責任者の「衣類をはじめ、物は何でも地球からの預かり物なんですね。自分が使った後、それをまだ使いたいという人がいるなら、ちゃんと回してあげなくては」という言葉に、みなさん納得の表情でした。

## 日ごろの疑問をすべて解決してしまおう！

後半は参加者のほぼ全員、20名が参加した分別体験（用意されたごみと資源物を品目別に分ける）を振り返りつつ、質疑応答を行ないました。

正解者続出の分別体験では、次のような結果も。

- ・誤：ビニール製の表紙がついた雑誌を“雑誌”に分類  
→正解は、表紙をはがして家庭ごみに、表紙以外は雑誌に。
- ・優秀回答：スプレー缶本体は“スプレー缶”に。キャップは“プラスチック製容器包装”に分類。  
→「キャップを分けるということに気付く人は、なかなかいません」と感心する講師。続いて質疑応答に。

**Q 出してはいけない衣類って何ですか？**

**講師：**ビデオにあったように、古布として集まった物のほとんどは東南アジアに輸出されています。では、逆に質問します。そこはどんなところですか？

**参加者：**暑い国。

**講師：**そう、だから冬物は買ってもらえません。冬物はダメというわけではありませんが、在庫の山になってしまうので、できるだけ長く大切に着ていただきたいです。出せない物といえば、汚れたり破れたりして衣類としてリユースできない物。まくらやくつ、かばんなどもダメです。

**Q 古紙を出すために茶色の紙ひもを買ったのですが、白い紙ひもと同じように使えますか？**

**講師：**白い紙ひもは通常使用済み牛乳パックからできており、高品質なので新聞やその他の紙を束ねたままでも再資源化できます。茶色の紙ひもは段ボール原紙と同じ紙なので、段ボールを束ねる際に使えばその特性を活かせます。

## リデュースとリユースの大切さ

何がどんな工程を経て何に再生されるのかというリサイクルの仕組みを知り、資源として有効に利用するには正確な分別が必要であることを理解した参加者のみなさん。講座の締めくくりでは、もうひとつのポイント“リデュースとリユースの大切さ”にスポットを当てました。

講師いわく「いくら再生資源を使っても、ムダ遣いを続けたら地球の天然資源は底を尽きます。ムダを抑えるには、まず、物を買う時から気をつけなくては。本当に必要なかどうかを深く考えてから買う。ビニール袋で小さく小分けされたお菓子を見たら“小分けする必要があるのかな”と考えてみる。そして、再生品を積極的に使う。何度もくり返し使える物を選ぶ……。そういう地道な思考と行動が、リデュースとリユースを暮らしに根付かせるんです」

## 勉強ね、と思って来たのに楽しかった！

講座終了後、参加したみなさんの声を集めてみました。

- ・今日はまじめに勉強ね、と思って来たのに、とても楽しくて得した気分です。リサイクルのことも疑問が解けてよかったわ。子どもともいろいろ話そう。
- ・リサイクルすればいい、っていうことじゃなかったんですね。目からウロコです。
- ・循環型社会という言葉は知っていたけど、再生品を使おうって意識したことはなかったので、これからは買い物の時に気をつけます。



## 分別対象品目拡大で 家庭ごみ(燃やすごみ)は 容積は少なく、重いごみに変身

ごみ組成調査(今年2月実施)結果から分別対象品目拡大を先行して実施した6区と他の12区を比較すると、家庭ごみ(燃やすごみ)の排出量は、重さで約2割減少、容積で約半分になったことがわかりました。

### 分別対象品目拡大に伴う ごみの質の変化を解析

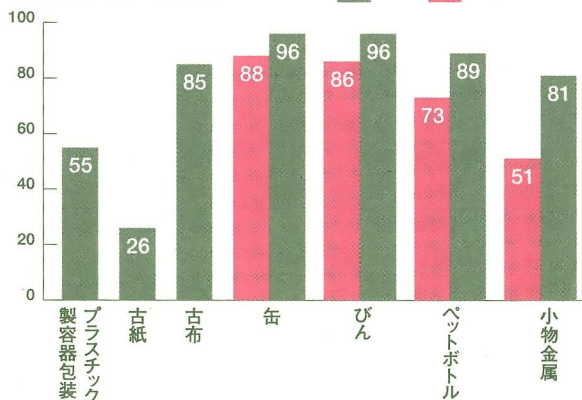
昨年10月から南区、港南区、磯子区、金沢区、栄区、泉区の6区(約40万世帯)で、また今年の4月からは他の12区も加わり、全市で分別対象品目拡大を実施しています。これに伴い、家庭ごみの組成がどのように変わるかを調査する目的で、今年の2月に先行6区と他の12区を対象に「ごみ組成調査※」を実施しました。

※各区に140世帯程度の調査地域を設定し、その地域のステーションに出された家庭ごみ、分別対象品について排出量及び組成を調査した。

#### 分別率について

6区では「プラスチック製容器包装」の分別率は55%でした。従来からの分別対象品目である「缶・びん・ペットボトル」の分別率も「缶・びん」は88%から96%へ、「ペットボトル」は73%から89%へ上昇しました。「古紙」「古布」の分別率については、地域の資源集団回収に出されたものがあり、この調査では正確に把握できませんでした。

分別対象品の分別率※(%) 6区 12区

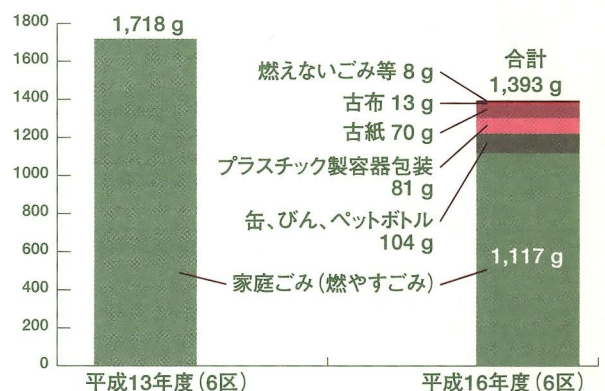


※分別率＝  
[分別対象品目 / (分別対象品目＋家庭ごみとして出された分別対象品目)] × 100

#### 家庭ごみ排出量の比較

「プラスチック製容器包装」「古紙」が資源物として分別された結果、6区の家庭ごみ(燃やすごみ)の排出量は、平成13年度の同時期(冬)に比べ、1世帯当たり約3割※減少しました。(1,718g→1,117g) 総排出量でも約2割減少しました。(1,718g→1,393g)

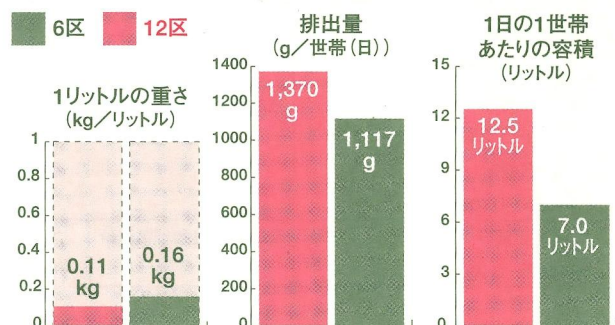
※6区全体の収集量から世帯あたりの排出量を算出したもの



#### 家庭ごみの重量、容積の変化

家庭ごみ(燃やすごみ)は水分の多い厨芥類などが多くなり、ごみ1リットルあたりの重量が1.5倍になり、1世帯が1日に排出する容積は12.5リットルから7.0リットルへと約半分になりました。

分別による単位容積重量の変化(H16年度冬)



## リサイクル掲示板

資源物拠点回収（センターリサイクル） 8月 ※品目ごとに分別を。事業系ごみは不可。

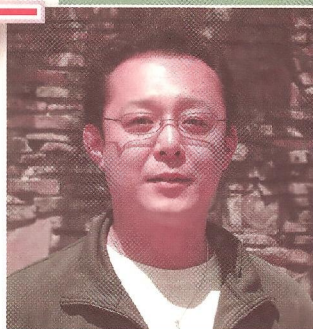
| 区    | 日・時                             | 場所                 | 回収品目                                                            | 問い合わせ                                    | 備考         |
|------|---------------------------------|--------------------|-----------------------------------------------------------------|------------------------------------------|------------|
| 鶴見   | 月～土曜日<br>9:00～11:00             | 資源循環局鶴見事務所         | (詳しくはお問い合わせください)<br>古紙類(新聞・雑誌・その他の紙・段ボール・紙パック)・古布・プラスチック製容器包装など | 資源循環局鶴見事務所<br>TEL 502-5383/FAX 502-5482  | 雨天実施       |
| 神奈川  | 第2日曜日<br>10:00～12:00            | 反町公園(神奈川区役所側)      |                                                                 | エコライフかながわ<br>TEL 413-3196                | 雨天実施       |
|      | 月～土曜日<br>8:30～11:30/13:30～16:30 | 資源循環局神奈川事務所        |                                                                 | 資源循環局神奈川事務所<br>TEL 441-0871/FAX 441-5938 |            |
| 西    | 月～土曜日<br>9:00～11:30             | 資源循環局西事務所<br>1階駐車場 |                                                                 | 資源循環局西事務所<br>TEL 241-9773/FAX 251-1791   | 雨天実施       |
| 中    | 月～土曜日<br>8:30～11:30/13:30～16:30 | 資源循環局中事務所          |                                                                 | 資源循環局中事務所<br>TEL 621-6952 FAX625-2932    |            |
| 南    | 月～土曜日<br>8:30～11:30/13:30～16:30 | 資源循環局南事務所          |                                                                 | 資源循環局南事務所<br>TEL 741-3077/FAX 741-6492   |            |
| 港南   | 月～土曜日<br>9:00～11:30/13:30～16:00 | 資源循環局港南事務所         |                                                                 | 資源循環局港南事務所<br>TEL 832-0135 FAX832-5204   |            |
| 保土ヶ谷 | 月～土曜日<br>8:30～11:30/13:30～16:30 | 資源循環局保土ヶ谷事務所       |                                                                 | 資源循環局保土ヶ谷事務所<br>TEL 742-3715 FAX742-4931 | 雨天実施       |
|      | 第1、3土曜日<br>9:30～12:00           | 保土ヶ谷区役所別館<br>駐車場   |                                                                 | 保土ヶ谷区資源化推進担当<br>TEL334-6304 FAX332-7409  |            |
| 旭    | 第3日曜日<br>9:00～12:00             | 資源循環局旭工場           |                                                                 | 資源循環局旭事務所<br>TEL 953-4811/FAX 953-6669   | 雨天実施       |
|      | 月～土曜日<br>8:30～11:30/13:30～16:30 | 資源循環局旭事務所          |                                                                 |                                          |            |
| 磯子   | 月～土曜日<br>9:00～11:00             | 資源循環局磯子事務所         |                                                                 | 資源循環局磯子事務所<br>TEL 761-5331/FAX 754-6109  | 雨天実施       |
| 金沢   | 月～土曜日<br>8:30～11:30/13:30～15:00 | 資源循環局金沢事務所         |                                                                 | 資源循環局金沢事務所<br>TEL 781-3375/FAX 788-0269  |            |
| 港北   | 月～土曜日<br>9:00～11:30/13:30～15:00 | 資源循環局港北事務所         |                                                                 | 資源循環局港北事務所<br>TEL 401-3133/FAX 401-6646  | 雨天実施・車で搬入可 |
|      | 第1・第3土曜日<br>10:00～12:00         | 港北区役所<br>駐車場       |                                                                 |                                          |            |
| 緑    | 月～土曜日<br>8:30～11:30/13:30～16:30 | 長坂谷ヤード             |                                                                 | 資源循環局緑事務所<br>TEL 983-7611/FAX 982-7973   | 回収容器を常時設置  |
| 青葉   | 月～土曜日<br>8:30～11:30/13:30～16:30 | 資源循環局青葉事務所<br>駐車場  |                                                                 | 資源循環局青葉事務所<br>TEL 975-0025/FAX 975-0028  | 雨天実施       |
|      | 第1、3日曜日<br>9:30～12:00           |                    |                                                                 |                                          |            |
| 都筑   | 月～土曜日<br>9:00～11:30/13:30～16:00 | 資源循環局都筑事務所前        |                                                                 | 資源循環局都筑事務所<br>TEL 941-7914/FAX 941-8409  | 小雨実施       |
| 戸塚   | 月～土曜日<br>9:00～11:30/13:30～16:30 | 資源循環局戸塚事務所<br>駐車場  |                                                                 | 資源循環局戸塚事務所<br>TEL 824-2580/FAX 824-2820  | 雨天実施       |
| 栄    | 月～土曜日<br>8:00～11:30/13:30～16:00 | 資源循環局栄事務所          |                                                                 | 資源循環局栄事務所<br>TEL 891-9200/FAX 893-7641   | 雨天実施・車で搬入可 |
| 泉    | 月～土曜日<br>8:00～11:30/13:30～16:30 | 資源循環局泉事務所          |                                                                 | 資源循環局泉事務所<br>TEL 803-5191/FAX 803-7951   | 雨天実施・車で搬入可 |
|      | 第1日曜日<br>9:00～12:00             |                    |                                                                 |                                          |            |
| 瀬谷   | 月～土曜日<br>9:00～11:00             | 資源循環局瀬谷事務所         |                                                                 | 資源循環局瀬谷事務所<br>TEL 364-0561/FAX 391-4784  | 雨天中止・車で搬入可 |

# 地元を極める リサイクルのヒーロー

今月の  
リサイクルデザイナー

(有)石山商事

専務取締役 石山 邦之さん



## プロフィール

昭和48(1973)年大磯生まれ  
32歳。祖父の代から続く3代目。  
現在、新婚ホヤホヤの新妻と海  
老名在住。「早く子どもが欲しい  
んです。男の子だったら仮面  
ライダーごっこして遊びたいで  
すね。ぼく自身、子どものころ  
から等身大のヒーローというこ  
ろが好きで。バイクが好きなの  
もそこからです。最近またTV  
でシリーズが始まって、見てみ  
たら話も深く面白。子ども  
といっしょに楽しめるといいな」

## 寄り道をして家業につく

石山さんの仕事は地元大磯町を中心に平塚、茅ヶ崎、厚木、鎌倉と幅広く、主に新聞販売店の古紙回収を行っています。従業員9人を抱える(有)石山商事の一人息子。30代前半の若さとはいえ、かなりのキャリアの持ち主とお見受けしますが。

「小さいころから家業の手伝いはしていましたね。大学生の時にも夏休みに実家でアルバイトしてました。でも実は製紙会社に就職し、つい2年前までサラリーマンだったんですよ。おやじが現役でバリバリ働いているので、熱心に継がせたいという気がなかったみたいです。『好きなことやってみろ』と言ってくれたので寄り道していました。学生のころには古文の先生になりたくて、大学では古典文学を専攻。ところが通学に2時間以上かかり、始発に乗っても一時限目に間に合わない状態だということに入学してから気付いたんです。この家業に戻ってくるきっかけは、自分の年齢を考えたことと親父が商売を広げようかと考えていたから。継ぐ気はずっと以前からありました。あまり年を取ってから戻ると体が動かなくなると・・・と思っていたんです。上手くタイミングが合いましたね。久しぶりに現場に復帰して戸惑ったのは、ほんの数年のうちに古紙回収で廻っていた道が新しくなったり、広くなったりして変わっていたことでしょうか」



大学の卒業式

子どものころから乗り物が好きだった石山さん。数少ない休日の楽しみはバイクに乗ること。仮面ライダーに憧れて、自転車を早くこげばライダーになれると信じていた子供のころ。そして母の原動付自転車を乗り回すところから始まったバイク好きは、今や自動車並みの排気量を持つ1400ccのバイクを乗りこなすまでになりました。

「思い立ってぱっと一人で出かけます。富士五湖に行ったり、急に味噌カツが食べたくなって、名古屋に6時間かけて行ったりね。朝出て、味噌カツ食べて、名古屋城見てとんぼ返りです。バイクいじりも好きで、昔は安いバイクをお金を掛けてチューンナップしたりしました。なかなか休みが合わないのですが、友達とツーリングにも出かけます。あとは美味しいものを食べることも好きですね。サラリーマンのときに一人暮らしをしていたので、冷蔵庫にあるもので料理を作ったりするのは苦にならないんです。美味しい店の味を思い出していろいろ工夫しています」

新聞販売店の古紙回収は一軒ごとの回収で、じかにお客さんとふれあえて言葉を交わせるのがいいですね。お年寄りがご苦労様って声をかけてくれたり…。具体的にはまだ始めていないけれど、古紙回収以外の資源回収も手がけたい。地元を極めたいんだ。と話す石山さんは地元密着の等身大、みんなの味方リサイクルヒーローを目指します。

牛乳パックから  
生まれた紙ひも

こむすび

山結くん で古紙をしばれば  
まるごとリサイクル



| 1巻きの長さ90m      |      | 価格(税込)               | 送料                   |
|----------------|------|----------------------|----------------------|
| バラ売り           |      | 1巻230円               | 1~6巻400円<br>7巻~ 600円 |
| 箱売り<br>(1箱50巻) | 1~9箱 | 1箱10500円<br>(1巻210円) | 価格に<br>含まれます         |
|                | 10箱~ | 1箱 8500円<br>(1巻170円) |                      |

※振込手数料をご負担ください

お申し込み 横浜市資源リサイクル事業協同組合  
お問い合わせ TEL045-444-2531/FAX045-444-2532

小結くん販売場所 ●横浜市青葉区・緑区・磯子区・都筑区・鶴見区・神奈川区・保土ヶ谷区・中区・瀬谷区の区役所売店 ●グリーンバザール(南区) ●コミュニティストアすずきや(戸塚区) ●御菓子処おきな堂(神奈川区) ●武松商事(中区) ●村松商店(鶴見区生麦) ●おおぐち通商店街事務所(神奈川区) ●ぶらむろーど杉田商店街事務所(磯子区) ●パラエティかはし屋(神奈川区) ●どりーむ横浜二番館(西区)

販売して下さるお店募集中!

## 障がいのある人たちと支えあって暮らしたい ほ도가や地域活動ホーム“ゆめ” の夢を出前講師が手伝い

昨年11月に開所したばかりのほ도가や地域活動ホーム“ゆめ”。近隣で暮らす障がいのある人たちが、ここで自分に合った作業や講座、レクリエーションなどを行っています。「はたらく人の話を聴こう！」という講座は12月に始まりました。これまで、電車やバスの運転手さん、消防士さん、助産婦さん、交番のお巡りさんなど様々な仕事をする人が招かれましたが、7回目となる6月12日にはリサイクルの話をとということで当組合の出前講師が出動しました。



### 作業のやりがいを見い出すきっかけに

障がいの有無に関わらず同じ町で暮らす仲間として交流し、助け合いたい。そのための拠点となるために、もっと“ゆめ”のことを一般の人に広く知ってもらいたい……施設長の江口さんはそう言います。その気持ちを表

すように、勉強会「はたらく人の話を聴こう！」のチラシには「誰でも参加OK! “ゆめ”へ来て下さい」とあります。

当日の参加者は、保護者や職員も含めて16名、10代から60代まで幅広い年齢層になりました。あの人もがんば

って働いているんだなあ、いろいろな仕事があるんだなあ、と感ずることをきっかけにして、日頃行なっている自分たちの作業にやりがいを見い出してもらうこと、これが講座の目的です。



### 資源分別体験に全員参加

緊張ぎみのみなさんに、まずはビデオ『未来を生み出すリサイクル』を見てもらうことにしました。牛乳パックがトイレトーパーになること、資源選別センターでカン、びん、ペットボトルが分けられていることなどに、みなさんジッと見入り、聞き入っていました。

ビデオが終わると「おもしろかった～」と声が上ががり、パチパチと拍手まで湧きました。笑顔がこぼれ、リラックスしてきた様子です。続いて資源の分別を体験してもらうことに。「やってみてほしい人は？」と声をかけると、元気よく手が上がりました。段ボール、紙パック、ペットボトルの3つを

別々の箱に入れるのですが、一人目の挑戦者は講師の示したお手本どおりにきちんと分けることができました。さっきよりもずっと大きな拍手で、仲間の成功をたたえます。そのあとも続々と手が上がり、結局、全員がみごとに分別に成功しました。



### 古新聞で植木鉢を作る作業を始めました

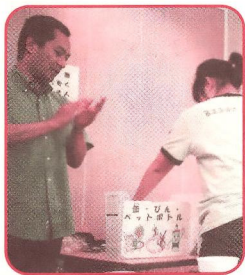
“ゆめ”では、古新聞や使用済みコピー用紙を使って植木鉢を作る作業をしています。試行錯誤を続けた結果ようやく軌道にのってきたので、そろそろ1階の喫茶室で販売しようということになりました。シュレッダーとミキサーにかけてから、着色して成形し、そのあと1週間乾燥させたら完成。時間と手間がかかりますが、「通っている人たちのそれぞれが自分

「ごちゃごちゃに捨ててしまうと、町の中もみなさんのお部屋もごみだらけになってしまいますが、ちゃんと分けて捨てればもう一度別の物に生まれ変わります。だから、リサイクルって大切なんですよ」という講師の言葉に、大きくうなずく笑顔がありました。

の力でできる作業をし、その努力を形にすることが大切」と江口さんは言います。植木鉢として使う以外に、小さなプレゼントを入れるパッケージとしても喜ばれそうな、素朴さとかかわいさが売りです。3号鉢が1個50円。ご注文とお問い合わせは“ゆめ”まで。

### ほ도가や地域活動ホーム“ゆめ”

住所：保土ヶ谷区神戸町140-2  
電話：045-340-3360



びっくり その1

リサイクルボーイ・トイレトーパーは、ごみが出ない芯なしロール。しかも専用ホルダーではなくふつうのホルダーで使えます。

トイレトーパーは再生紙があたりまえ。  
だってトイレに流しちゃったら再生できないんだから。

## リサイクルボーイ トイレトーパー



★使ってびっくり

びっくり その2

手にするとずっしり重い。それもそのはず、ふつうのトイレトーパー（シングルで60m）の2倍以上の長さ（130m）です。「使っても使ってもなくなるんですね」との声も寄せられるほど（もちろんいつかはなくなるけど）。

びっくり その3

再生紙なのにソフト。バージンパルプのティッシュよりお肌にやさしい！愛用者の某リサイクルデザインの関係者いわく、「ティッシュを使うと鼻の下がごわごわになるのに、このトイレトーパーだと大丈夫なの」（実話です）。

注文受付は1ケース（48コ入=6コ入りパック×8）より1ケース 3,528円（消費税・配送料込み）

※振込料はお客様のご負担をお願いします。

事業所、学校等はもちろん、お友達と分け合ってもお得！（横浜市の支出命令書も使えます）

●ご注文・お問い合わせは  
横浜市資源リサイクル事業協同組合  
電話 045・444・2531 FAX 045・444・2532

シングル芯なし130メートル1パック（6ロール）あたり価格441円

### おから入りいなりずし

材料 12個分

|                   |        |
|-------------------|--------|
| 野菜くず (せん切り)       | 80g    |
| 干しいたけ (水でもどしせん切り) | 2枚     |
| ゴマ油               | 小1     |
| A ししいたけもどし汁       | 1.5cup |
| 砂糖                | 大3弱    |
| 醤油                | 大1 1/2 |
| おから               | 300g   |
| 市販味付け油あげ          | 6枚     |

野菜くずは、にんじんの皮 ごぼう 茶葉 昆布だしがら ブロッコリー茎 ねぎ きゃべつの外葉などを利用

<汁を絞り (絞り汁はとっておく) 1枚を2等分に切る>

- 作り方**
- 1) ごま油で、野菜くず・もどした干しいたけを炒める
  - 2) Aを加える
  - 3) おから・あげの汁を加える
  - 4) 中火で水分がなくなるまで、煮る
  - 5) 煮つめたおからを冷まし、あげに詰める

暑い夏をのりきるため、私たちは栄養をたくさん摂り、元気になろう！と、考えます。しかし最近では、摂り入れる栄養以前に、毒素排泄を目的とした健康法が、見直されています。現代人の健康問題は、脂肪や糖分の過剰摂取、ストレスや運動不足による、生活習慣病の増加、環境破壊に伴い、有害化学物質から起こる、アレルギー症状など。自然環境と人の健康が、悪循環しているように感じます。時には、内臓を休めるために、空腹を感じたり、身体を動かして汗をかき、本当においしい！といった食事の時間も必要です。そして、解毒力のある食材を知り、いただくことで毒素を排泄します。キワドは、食物繊維です。そのほか、水やビタミン・ミネラルも欠かせません。環境にやさしいエコロジーcookingの実践は、最新の料理法 デトックスcooking にもつながるのです。捨てられがちな根・皮・葉の部分には、食物繊維やビタミンがいっぱい！時代が変わっても、先人の知恵に助けられて生活している私たちなのです。自然の治癒力がより働くよう、毒太りにサヨナラしてください。

それ行け！

### りくみちゃん【第8話】

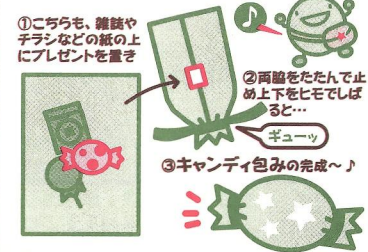
1 りくみちゃん、今日はお友達からプレゼントをもらいました。



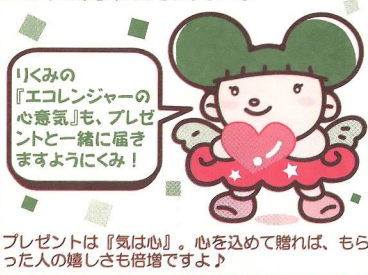
2 中身も嬉しいけれど、ラッピングの工夫で嬉しさもエコ度も増えます！



3 プレゼントって、豪華さよりも『ちょっとした気持ちがギュッと詰まっている』と、もらった人も感激するハズ！



4 プレゼントに、エコも気持ちも、両方込めてりくみちゃんからアナタへ！



## 第11回リサイクルデザインフォーラム

ふだん何気なく使っている言葉“もったいない”は、環境問題や3R (リデュース、リユース、リサイクル) を考える上でたいへん重要なキーワードです。さて、この日本固有とも言われる“もったいない”という感覚を、私たちはきちんと説明できるでしょうか？ 次世代をにう子どもたちとともに、幅広い世代のみなさんと“もったいない”について楽しみながら考える機会にしたいと思います。ぜひ、ご参加下さい。

日時：10月23日 (日) 11時～16時

会場：横浜市中区・大榭橋CIQプラザ (山下公園北側) / みなとみらい線日本大通り駅下車徒歩5分、または地下鉄・JR関内駅下車徒歩15分

●内容 (予定／詳細は来月号に)

1. 子ども環境会議『中田市長と話そう“もったいない”って何？』
2. 子ども環境活動発表会 (下段参照)
3. 環境絵日記の展示・発表会、特別賞表彰式  
注) 環境絵日記に応募された方全員に、当日“参加賞”を会場にてお渡しします。
4. 3Rに関するクイズ・ゲームなどのイベント ほか

### 絵日記の市民審査員になりませんか？

市内の小学生たちが描く環境絵日記の中から、特別賞を選出する市民審査員になりませんか。9月17日 (土曜日) の選考会に参加してください。記念品と交通費 (一律) をお持ち帰りいただけます。お申し込みはリサイクルデザイン事務局まで。9月9日締め切り、高校生以上の方に限ります。

### ステージに立ってリサイクル・環境保護活動を発表しよう！

クラスや学年、学校などで取り組んでいるリサイクルや環境保護の活動を、フォーラムの会場で発表しませんか。他の人たちの活動を知り、交流するきっかけ作りにもなるチャンスです。

#### ●発表の方法 (例)

- ・寸劇やペープサートなど・模造紙やOHPなどを使用
- ・パソコン (パワーポイントなど) を使用

\* 1組10分間ほど。方法は基本的に自由ですが、ステージの都合上20名程度の登壇となります。方法によっては対応できない場合もありますので、事前にお確かめください。先着4組。応募締め切りは9月9日ですが、定数になり次第締め切らせていただきます。

参加費無料

今年もやいます、ゼッタイ来てくみー！

大募集！



# RECYCLE Design

## リサイクルデザインのロゴマーク

2つの円形は血管を表しています。右の赤い円形が動脈、左のにじんだ円形が静脈。私たちは、産業全体の中の静脈部分を扱っていますが、静脈の正常化だけでなく、動脈の正常化も同時に目指していきたいと考えます。

## ●リサイクル標準価格表

2005年6月現在  
日経6/30

| 品名        | 買入価格        | 業者の売値  |
|-----------|-------------|--------|
|           | 1キロ当たり      | 1キロ当たり |
| 新聞        | *** 0円      | 5円     |
| 雑誌        | ** 0円       | 3円     |
| 段ボール      | ** 0円       | 3.5~4円 |
| 衣類くず      | ** 設定不能     | 0~1円   |
| アルミ缶      | **** 10~15円 |        |
| 小学校アルミ缶回収 | 40~60円      |        |

\* 集団回収には「買入価格」を適用 \*\* 有料

\*\*\* 有料の場合あり \*\*\*\* スチール缶と選別済の価格

★ 500キロ以上集団回収する団体の適用価格です。

取引条件により多少変化します。

★ 事業所から発生したものは集団回収の対象になりません。

事業所ごとに業者と直接ご相談ください。

★ 集団回収以外の段ボール回収は、1回3000円以上の手数料がかかります。段ボールは必ず束ねて出してください。

★ 小学校アルミ缶回収は、100kg以上の場合・小学校のみ適用。専用の回収袋を使用。現金化のほかにも車いす(250kgで)にも交換できます。

## INFORMATION INFORMATION INFORMATION

「リサイクルのデザインって、何ですか？」  
「ミステリーツアーに同行した際、参加した女性からそう声をかけられました。」  
「えーっと、リサイクルデザインというのは、リサイクルに関する話題をいろいろご紹介する月刊誌なんです」とつきにだしたそんな平凡な答えに、優しい笑顔でうなずく女性。あれ？ 思い返してみると、質問と答えがチグハグな感じが？ リサイクルのデザイン、つまりリサイクルをどうデザインするかというのは、本誌創刊時からの重要なテーマでした。ペットボトルのリサイクルの行く手に暗雲が、というニュースや、なかなか出口の見えない冬物衣類の行方などを考えると、ちよっと厳しい現状ではあります。が、地球規模でのリサイクルのデザイン、初心に返って見つめ直したいものです。

## 編集室から

## リサイクルデザインサポーター 協力会員募集!

### ●横浜市資源リサイクル事業協同組合

(リサイクルデザイン発行母体)では、協力会員(通称リサイクルデザインサポーター)を募集しています。リサイクル・環境教育・街づくりに関心のある方、自然環境との共生にお知恵のある方。リサイクル情報誌「月刊リサイクルデザイン」を通じて、リサイクル問題の現状や、「循環型都市よこはま」づくりについて、一緒に考え実践していきたいと考えています。

リサイクルデザインサポーター登録の方へは、組合イベントのご案内や情報誌「月刊リサイクルデザイン」を毎月無料でお送りいたします。

### 詳しいことは

### 横浜市資源リサイクル事業協同組合

TEL 045-444-2531

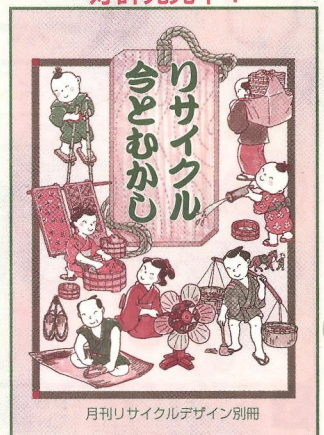
FAX 045-444-2532

## 『リサイクル今とむかし』リサイクルデザイン 別冊

月刊リサイクルデザインでは、2003年1月の100号記念号で「リサイクルの今と昔」を特集しました。

好評発売中!

好評につき、その内容をいちだんと豊富にして構成し直し、あらためて、月刊リサイクルデザイン別冊『リサイクル今とむかし』を発刊しました。イラストを使って、子どもたちに分かりやすく、江戸時代のリサイクルから現在のリサイクルまでを紹介しています。



月刊リサイクルデザイン別冊

※ グリーンバザール (南区六ツ川) に置いてあります  
価格 **350円 (税込)**  
フルカラー24頁  
※ 送料は別料金になります

「リサイクル」のホームページ <http://www.recycledesign.or.jp>

FAX 045-444-2533 (編集室)

Eメール [mail@recycledesign.or.jp](mailto:mail@recycledesign.or.jp)

## 月刊リサイクルデザインは次の場所に置いてあります

● マリンスポーツデスク・リップル(鶴見日新ビル2F) ● グリーンバザール(南区六ツ川) ● 地酒 篠原屋(港北区篠原) ● 神奈川銀行瀬谷支店・本牧支店 ● 損保ジャパン横浜支店 ● 東京ガス環境エネルギー館 ● マルエツ井土ヶ谷店・大倉山店 ● 相鉄ローゼン三ツ境店・港南台店・大口店・二俣川店・緑園都市店・いずみ中央店・山手台店・白根店・モザイク港北店・六ツ川店・釜利谷店・和田町店・左近山店・瀬谷店・いずみ野店・弥生台店・笹山店・東寺尾店・ひかりが丘店・希望が丘店・並木店・南まきが原店・中田店・南瀬谷店・ひなた山店・磯子店・オルト新子安店・十日市場店・上星川店 ● マイカル天王町サティ店 ● ジャスコ駒岡店・金沢シーサイド店 ● カフェ社(港北区日吉) ● きまま舎(緑区霧が丘) ● うどんカフェ(青葉区こどもの国) ● リサイクルショップ「トロワの森」 ● 横浜国立大学生生活協同組合大学会館店・工学部店 ● 神奈川県中小企業団体中央会(中区尾上町) ● リセールショップ遊民 ● WEショップ旭 ● WEショップかながわ大口店 ● WEショップかながわ六角橋店 ● WEショップこうほく ● WEショップほどがや天王町店 ● WEショップちがさき店 ● WEショップちがさき十間坂店

## 月刊 リサイクルデザイン No.131

発行日: 2005年7月25日

発行人: 秋元康男

編集人: 工藤健一

編集室: 戸川孝則・竹澤留美

発行所: 横浜市資源リサイクル事業協同組合

〒221-0054

横浜市神奈川区山内町13番地

TEL 045-444-2531/FAX 045-444-2533(編集室)

広報企画委員会: 山岡秀明・武松昭男・松澤嘉継

杉山宜利・芦澤博志・宗村隆寛

栗原清剛・大内 敦

制作: (企) エコ・アド

印刷: (株) 横浜プリント

